

NEWS LETTER vol. 13 <2008年4月号>

■【トピックス】

ドルはどこまで下がるのか？



1ドルが100円を割り、すべての通貨に対して下げています。

第2次世界大戦後、ドルは世界の基軸通貨でしたが、これまでは、世界経済の発展に伴いその都度供給されてきました。

しかし、冷戦後の世界経済の発展により多くのドルが必要になりました。さらに、最近の金融危機でも供給量を増やしています。通貨を一方的に供給し続けることはできません。第2のニクソン・ショックがあるかもしれませんね。

■【ビジネス・アイ】

会社法（その1）

花野 「社長、さっき息子さんから取締役の名刺を頂きましたが、いつ取締役に就任されたのですか？」

社長 「あいつも、もうそろそろ役員にしてもいいかなって思って名刺を作らせたんだよ」

花野 「そうですか。営業、製造、総務と、一通り経験されて、今は本部長としてリーダーシップを発揮されていますからちょうどいい時期かもしれませんね。ところで、取締役就任のための臨時株主総会はいつ開かれましたか？」

社長 「そんなのやっていないよ。名刺を作らせただけだからね」

花野 「社長、そりゃまずいですよ。取締役は株主総会で選任されてはじめて取締役になるのですから。ということは取締役の登記もされていないのですね」

社長 「そうだよ。そういう正式な手続は、今度の定時総会ですらと思っていただけで、まずかね」

花野 「キチンとした会社が御社と新規に取引をしようとしたら、まずは御社の登記簿謄本をとりますよ。その時に登記されていない人が取締役に当たりしたら信用しませんよ」

社長 「それもそうだね。それじゃどうしよう」

花野 「幸い御社は同族会社で、株主も少ないですから、早々に臨時の株主総会を開催されてはいかがですか。それまでは、息子さんに取締役の名刺を使わないようお願いして下さいね」

■【今月のキーワード】

取締役

取締役は、株主総会で選任され、会社の登記簿に登記されます。

会社の登記簿謄本は誰でも見ることができますので、誰であっても会社の取締役を調べられます。

取締役会のある会社では、取締役は全員で取締役会を構成して、会社の重要事項について意思決定（決議）を行ないます。通常は決議に基づいてその執行は代表取締役を選定して委ねます。

取締役会のない会社では、取締役が業務の執行まで行ないます。

■【今月の1冊】

『心理諜報戦』

野田敬生 著 ちくま新書

¥720

著者は、国家I種合格後、公安調査庁に入庁し、一時アメリカのCIAへ情報分析研修に派遣されていたという諜報のプロフェッションです。

その著者が、今このときも存在してはいますが、決して明かされることはない国家間の心理諜報戦について語っています。

名画「カサブランカ」が、実はプロパガンダ映画だったなど興味深い話もあります。そして映画「ラストサムライ」も実は・・・



■【編集後記】

春になったので、長年使い込んだパソコンを買い換えようと思っています。しかし、いざ買い換えようとすると、迷ってしまいますね。

OSは、CPUは、HDは、メモリーは、などと決めるのに当分掛かりそうです。

『NEWS LETTER』vol. 13（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2008.4.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦丸ビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>